



<新4年生>

4年生は、いよいよ入試に出題される分野の学習がはじまりますが、これにむけて計算力、読解力、考える力をつけ、学習する習慣を定着させることが大切になります。

最近の中学入試問題を分析してみますと、問題文を読み解いて手がかりを見つけるという読解力と考える力を問う問題で得点力に差がつく傾向があります。

こうした傾向をふまえ、春の学習講座では算数・国語を中心に、知識を増やしながら手がかりを見つけて問題に取り組むカリキュラムを作成いたしました。

また、今回は3日目に「図形特集」を行います。

図形(平面図形、立体図形)については、平面や立体を把握し見抜く力が必要ですが、紙だけの学習ではなかなか理解がむずかしいようです。そこで、実際に手を動かしながら形や大きさを体感してもらい、図形問題に自信をつけてほしいと願っております。

日程、カリキュラムにつきましては下記をご参照ください。

<春期講習>

内 容	講習料
現行の予習シリーズ4年生の学習範囲は、中学入試の出題範囲を先取りした構成となり、算数でいえば〇〇算の基本的な考え方を身につける学習がはじまります。そこで、問題をとくために必要な計算力と問題が聞いていることを図にして考えることを学びながら、図形、和差算、規則性をとりあげてまいります。	23,328円 (税込)
	教材費
	1,620円 (税込)
また、すべての学習の土台となる国語は、読解力をつけるためにも「ことば」の数をふやすことが不可欠となります。このため、読解の土台となる「言葉の学習」にも力をいれたカリキュラムを作成いたしました。	